

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 12月 20日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 宮本、山本、加藤、西田、三瓶、平岩、筒渕、柏木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	0人	1人	7人

前回の改善計画

- ・職員が自分たちから積極的な声掛けを行い、新規利用者様やご家族様の不安を取り除き、笑顔で安心して生活していただけるようなコミュニケーションを継続していく。

前回の改善計画に対する取り組み結果

- ・新規利用者様が利用開始後、職員全員が自ら積極的に声を掛けを行っている。
- ・家族来訪時、職員が応対しコミュニケーションを取りながら話しを傾聴することを全職員が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	3	1	1	7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	2	2	0	7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	3	2	0	7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	4	1	0	7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・新規利用者様には少しでも情報を得ようと声掛けを行っている点。
- ・新規利用者様に対し積極的に声掛けを行い、コミュニケーションを取り不安があれば傾聴し笑顔で生活して頂ける様声掛けを心掛けている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・基本情報から集めなければいけない場合が多く、特定職員からしか情報が上がってこない。
- ・利用開始前にミーティング等を通じて共有しているかについては不十分に感じている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・新規利用者様が、利用開始前にミーティング等を行い情報共有していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 12月 20日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 宮本、山本、加藤、西田、三瓶、平岩、筒渕、柏木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	1人	5人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランの意味を全員が理解し、利用者様やご家族様の希望の把握をする。 ・情報シートを早期に完成させ、様々な状況把握とともに、状況に合わせて都度シートを更新させ情報共有をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランの意味の理解、家族様の希望の把握が出来ていない職員もおり継続していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	1	0	5	7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	0	1	5	7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	0	2	4	7
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	2	0	5	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・関わった内容をミーティングで発言し振り返り、次の対応を考えたり実践させている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様やご家族様にニーズに基づいた支援が出来ているか、職員それぞれがわかっていない。 ・職員自らケアプランを見ようとしていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が全利用者のケアプラン読むようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和	1年	12月	20日
------------------	-----	----	----	-----	-----

3. 日常生活の支援	メンバー	宮本・山本・加藤・西田・三瓶・平岩・筒渕・柏木
------------	------	-------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	1人	1人	2人	7人

前回の改善計画	・以前の暮らしやご本人の意向等、利用者様やご家族様から聞き出し、職員に拡散してその方らしい暮らしや適切な支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・出来ていない部分あるため継続していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	2	2	3	7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4	2	1	0	7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	3	0	2	2	7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	4	3	0	0	7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2	4	1	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様やご家族様から以前の暮らしや意向を聞き出し、職員間で把握しその方らしい生活が出来るよう支援をしている。 ・利用者様の体調の変化や気持ちに気づきミーティングで話し合うことが出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・以前の暮らしが把握出来ていない利用者様もいる。 ・文書化されたものがいつでも見られるようにされていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・全職員の積極性やコミュニケーションの向上。 ・アセスメントシートをいつでも見られるようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和	1年	12月	20日
------------------	-----	----	----	-----	-----

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	宮本・山本・加藤・西田・三瓶・平岩・筒淵・柏木
---------------	------	-------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	3人	1人	2人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き利用者様やご家族様との交流を通して生活情報の収集に努める。 地域資源の意味を理解し、情報収集を実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に利用者様やご家族様にとの交流し情報収集している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	2	2	2	7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	2	1	3	1	7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2	2	2	1	7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	1	1	4	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者様や来訪されたご家族様とはコミュニケーションから聞き取り日々の生活情報の収集に努めている。 往診医師等からも情報収集している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 民生委員や地域資源の把握が出来ていない。 民生委員や地域資源の意味がわからない。 利用者によってはコミュニケーション不足により情報が不足している。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
民生委員や地域資源等について研修を実施し知識向上する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 1年 12月 20日
------------------	-------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー 宮本・山本・加藤・西田・三瓶・平岩・筒淵・柏木
----------------	------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	1人	0人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングを通しての情報共有の継続し、情報を基に柔軟な支援を実施する。 ・日々のレクリエーションや行事に職員全員が積極的に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りを通して情報共有している。 ・レクリエーションは特定の職員のみ行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	0	3	2	7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	4	0	0	7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	2	1	1	7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	2	0	1	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・その日その時の利用者様のニーズに合わせた柔軟な支援が出来ている。 ・日々の関りや記録から体調の変化などに気づき、ミーティング等で共有出来ている。 ・往診や配食サービス、ケアタクシー等の地域資源を使って支援出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズに応じて、通い、訪問、宿泊が妥当に提供できているか不安がある。 ・職員の人数が少ないため、自分たちの都合で通いが中止になったりしている。 ・レクリエーションに関心のない職員がおり特定の職員しかやっていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りをしっかり出来ない職員がいる場合利用者様の対応にばらつきがでている。 ・職員が少人数でも通所が出来るよう研修等を行い技量の向上をはかる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 1 年 12 月 20 日
------------------	-----	------------------

6. 連携・協働	メンバー	宮本・山本・加藤・西田・三瓶・平岩・筒淵・柏木
----------	------	-------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	0人	2人	5人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議や運営推進会議等、地域や関係機関との会議への積極的な参加。 地域のイベント活動確認と参加。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議や運営推進会議等、施設長及び管理者のみの出席となっている。 人員不足等の為イベントに参加出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	0	1	6	7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	0	1	6	7
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	1	2	3	7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	1	2	3	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議等は施設長及び管理者が出席している。 職員の子供や研修で来た学生さん達と利用者が関りをしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議等に参加して事がないし内容の把握が出来ていない。 地域イベント等の参加が出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議等に全職員を参加できるように調整する。 地域イベントに積極的に参加していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和	1年	12月	20日
------------------	-----	----	----	-----	-----

7. 運営	メンバー	宮本・山本・加藤・西田・三瓶・平岩・筒淵・柏木
-------	------	-------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	0人	2人	5人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き月一度を目安とした職員会議の実施し、発言の場を設けていく。 個人面談を実施し、職員それぞれの考えを聞き取り、運営に反映していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 会議は出来ていないが、申し送り等で職員それぞれ発言している。 申し送りや休憩時間に職員の考え等を聞き反映している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	1	0	2	4	7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	3	2	0	7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	1	3	3	7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	0	1	2	4	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者様やご家族様の要望や苦情等を聞き、施設長、管理者に報告し職員が対応できるよう反映している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 職員会議、個人面談の場を設けていない。 地域との協働した取り組みが出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 月一の会議を夜出席できない人もいる為日中などに設定出来るよう調整する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和	1年	12月	20日
------------------	-----	----	----	-----	-----

8. 質を向上するための取組み	メンバー	宮本・山本・加藤・西田・三瓶・平岩・筒淵・柏木
-----------------	------	-------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	0人	2人	5人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の時間や日中のミーティング時間を利用し、自社内研修の場を設けて職員のスキルアップを図る。 ・ケアの検討会や事故対策やリスクマネジメントを担当職員が中心となって実施。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・自社内研修の場を設けることが出来なかった。 ・日中のミーティングでケアに関する検討は出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	0	2	4	7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	0	1	6	7
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	1	6	7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	0	1	6	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・社外研修は参加出来ており、日中の申し送り時にケアの検討を行ったり事故対策についても話し合っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・自社内研修出来る環境が出来ていない。 ・スキルアップしたいと言う意欲が全職員にはない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・社内研修担当を決め積極的に行っていく。 ・全職員を社外研修に参加させスキルアップ向上をしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 1年	12月	20日
------------------	-----	-------	-----	-----

9. 人権・プライバシー	メンバー	宮本・山本・加藤・西田・三瓶・平岩・筒渕・柏木
--------------	------	-------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	3人	3人	0人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全体で言葉遣いに注意する。また、注意しあえる環境作りをする。 ・プライバシーの配慮や、虐待・身体拘束に対する勉強会を継続する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉遣いに対して注意がほとんどの職員には出来ていない。 ・虐待・身体拘束に対する勉強会はしていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	6	1	0	0	7
②	虐待は行われていない	5	2	0	0	7
③	プライバシーが守られている	5	2	0	0	7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	1	2	0	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	4	0	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・排泄等利用者様のプライバシーに配慮し声掛け等を行っている。 ・身体拘束や虐待は行われていない。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・言葉遣いが悪い職員がいるが、それを注意できる環境が作れていない。 ・職員自身が言葉遣いが悪いと言う自覚がない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・職員全体で言葉遣いに注意する。また、注意しあえる環境作りを継続する。 ・プライバシーの配慮や、虐待・身体拘束に対する勉強会を継続する。 	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	日成工業株式会社	代表者	池田 郁乃
事業所名	小規模多機能ホーム あさがお	管理者	宮本 祐一

法人・事業所の特徴	平成 22 年 5 月に小規模多機能型事業所を開設。平成 23 年 3 月に高齢者下宿あさがお館、平成 25 年 11 月に高齢者下宿乃のはなを開所（両下宿は平成 27 年 4 月に住宅型有料老人ホームへ登録変更）。平成 30 年 4 月には住宅型有料老人ホーム乃のはな新館を開所。 柔軟なサービスと生活全般の支援を軸として、利用者様の健康寿命を延ばすべく職員一丸となり利用者様やご家族様が満足し、笑顔で過ごせるような介護サービスを提供します。
-----------	---

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	1 人	人	人	1 人	人	7 人	人	9 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	引き続き自己評価を継続し、改善計画を事業所全体で取り組むことにより、職員が自身の考えや意見を発信していく。	新人職員に関しては、自己評価に取り組む、改善計画の意味を理解して取り組めていない。	自己評価についての勉強会を実施してはどうか	引き続き自己評価を継続し、改善計画を事業所全体で取り組むことにより、職員が自身の考えや意見を発信していけるように勉強会を実施する。
B. 事業所のしつらえ・環境	利用者様やご家族様が意見しやすい、且つ過ごしやすい環境を継続していく。	利用者様やご家族様が意見しやすい環境が出来ている。	もっと過ごしやすいように工夫をしてもいいかもしれない。	引き続き利用者様やご家族様が意見しやすい、もっと過ごしやすい環境を継続していく。
C. 事業所と地域のかかわり	あさがおの名前や事業所の特徴が地域に周知していただけるようにイベントや会議へ積極的に参加していく。	町内会の会議やイベント等に参加出来ていない。	人員不足もあるが出来る限り参加していきたい。	引き続きあさがおの名前や事業所の特徴が地域に周知していただけるようにイベントや会議へ積極的に参加していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	引き続き地域資源の聞き取りや、ご家族様との交流を通して利用者様の生活情報の収集に努める。	地域資源を調べているが、利用者様に合った資源が少ない。ご家族様との交流に問題はなく、生活情報の収集は出来ている。	現在の状況にもよるが、状況が改善されれば、もっと地域資源を利用できるし交流も増えると思う。	引き続き地域資源の聞き取りや、ご家族様との交流を通して利用者様の生活情報の収集に努める。

<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<p>定期的な運営推進会議の開催はもちろん、町内会の情報収集や資源調査、あさがおの場所を利用した取り組みを積極的に実施する。</p>	<p>運営推進会議にて情報の収集は実施できている。職員不足の影響で他のイベントや会議に参加出来ていない。</p>	<p>こんな状況だから、引き続き継続していけばよい。</p>	<p>引き続き定期的な運営推進会議の開催はもちろん、町内会の情報収集や資源調査、あさがおの場所を利用した取り組みを積極的に実施する</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>避難・防災訓練の質を向上させ、有事の際に職員全員が適切な判断や行動を行えるように努める。自主点検は継続。</p>	<p>事業所内の防災・避難訓練は消防立ち合いで年に2回の予定だったが、新型コロナウイルスにより1度だけとなり自社内では行えている。</p>	<p>引き続き消防立ち合い訓練は年2回の実施で自社内は2か月に1回で良いのではないか。</p>	<p>引き続き避難・防災訓練の質を向上させ、有事の際に職員全員が適切な判断や行動を行えるように努める。自主訓練は継続。</p>